～母と子のよい歯のコンクール～
市代表に羽田さん母子
レベルの高い大会に

「昭和五十六年度新潟市母と子のよい歯のコンクール」が去る四日行われ、市代表に羽田朱美さん、圭宏ちゃん（松浜七丁目）が選ばれたほか、四組の母子が入賞しました。

50人の親子が参加したコンクール

コンクールは、昭和五十二年四月一日から昭和五十三年三月三十一日までに生まれた子とその母親を対象に、三歳児検診と三歳児保育所検診を受けた約五千組の中から、選ばれた母子五十人が参加。

審査は、歯列、咬合の正常さ、口の中の清潔さ、全身の発育、栄養状態など、厳しい診査基準で行われました。

「どの子供もよい歯をしており、むしろこれまで母親の歯に問題があったのですが、今年は例年になく母親の歯のよいのが目立ちました」と審査にあたった三人の先生方がおっしゃるとおり、少数精鋭の例年にないレベルの高い大会となりました。

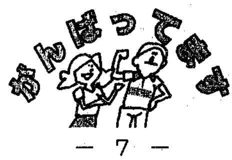
その結果、次の五組の母子の方々が入賞に決まりました。

▼羽田朱美・圭宏（松浜七）
▼小杉千秋・秋子（坂井）
▼鈴木寿美・健二（東中島）
▼西岡宏子・正文（東明六）
▼小原以美・弘明（本町五）
（敬称略）

市代表に決まった羽田朱美さんは「今は特別にむし歯予防の工夫はしていません。甘いものが好きな子で……。ただ一歳半までは甘いものを食べさせませんでしたし、今でもジュースのかわりに牛乳を飲ませていますが。私もただ歯をみがくくらいで…」とうれしそうに語ってくれました。

なお、羽田さん親子は市代表として県のコンクールに参加します。

がんばってます −7−



地域の連帯めざして
—東曽野木小学校グラウンド利用運営協議会—

五十四年四月、東曽野木小学校の開校とともに生まれた。学校、PTA、自治会代表—など幅広い層で組織し、利用チームを登録させ、グラウンド利用の割りふりと利用規則をきちんと定めてその運営を円滑、効果的に実践している。

実際、グラウンドを利用するのは登録した野球六チーム。この野球好きの集りが中心となって地域ぐるみで、学校開放でつくり出されたレクリエーション・交流の場を舞台に、地域のまとまりと連帯を実現してゆこうとしている。

利用チームは割り当てられた日、朝五時半から七時まで、出勤前の時間を野球と熱心に取り組む。試合が近づけば練習にも一段と熱が入ってくる。今年はすでに前期リーグ戦を終えた。総当りリーグ戦で敗者復活方式。野球狂ならではの闘いがくり広げられた。

「学校施設とのかかわりを理解し、自分達のよりどころとしての学校に対して、自分達の施設であるという共通意識をお互いに育てながら利用している」と事務局の朝倉博さんは言う。そして「子供達の模範となるような利用をめざし、きたときよりも美しく感謝の気持ちを合言葉にしている」

だから、その利用規則も厳しく、お互いがきちんと守っている。野球用のスパイクは禁止。必ずごみの持ち帰りを実践している。勿論タバコの吸がらは全然みあたらない。しかも使用後のグラウンド整備は十分に配慮して行われる。毎月第一日曜の早朝が、グラウンドと周辺環境の整備デーとして設けられているほどだ。

市内の各地区では、学校開放された施設を地域ぐるみで適正に利用しようと、様々な工夫が行われている。この東曽野木の活動はこれらの動きの中で、一つの模範ともいえる。

今この地区では、グラウンドだけでなく体育館も含めた施設の適正な利用と運営を図るため、新たな組織「東曽野木小学校開放運営委員会」の設立準備を進めており、さらに広がりをもった、真に地域社会の核となるような学校開放の理念にせまろうとしている。

登録チームによる早朝のグランド整備

ストップマークが見えたら注意！
7/21から夏の交通事故防止運動

七月二十一日から八月二十日までの一カ月間、「暴走はするなさせるな家族から」をスローガンに夏の交通事故防止運動が展開されます。

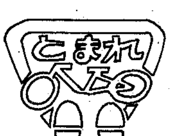
今回は、①夏休み中の子供の交通事故防止②交通三悪（飲酒運転・速度違反・一時不停止）の一掃③自転車の安全利用の促進④暴走族の追放⑤シートベルト・ヘルメット着用の推進—が重点。

中でも、期間中は夏休み中の子供の交通事故防止に最重点をおき、とび出しと自転車利用での対策として特に路面等にストップマーク（下図）を設けて注意力を喚起するほか、公園、遊園地で遊んでいる子供や保護者を対象に交通教室を開く——など、運動の徹底を図ることにしています。

今回設置されるストップマークは、住宅街、公園の周辺道路、買物広場などの事故発生の危険度が高い場所を対象に、十五小学校区、約千八百カ所で実施されます。これが見えたらみんなで注意しましょう。

七月三日現在、市内のこれまでの交通事故件数は六百六十三件と、前年同比で三十三件減少、傷者についても八百三十三人と前年同比を三十八人下回っており、市民ぐるみの事故防止はこれまで成果を上げているといえます。

しかし、暑さのため注意力が欠けがちになるこの時期、正しい交通マナーで、市民一人ひとりがさらに一層、事故防止に努めましょう。



〈住宅金融公庫〉56年度第2回 個人向け融資

住宅金融公庫では、自分が住むための住宅を新築する方に対して個人住宅建設資金の申し込み受け付けを次の要領で行っています。

受付期間　七月二十日～八月十二日まで
選定方法　選考（無抽選）
融資額　木造住宅（八十平方㍍以上）の場合四百十万円～四百三十万円。その他、融資額の加算、割増し制度があります
利率　年五・五％
返済期間　木造の場合二十五年以内
申し込み・問い合わせ　「住宅金融公庫業務取扱店」と表示した金融機関へ

阿賀野川河川敷公園の断水のお知らせ

阿賀野川左岸堤防の嵩上げに伴う公園給水管移設工事のため、河川敷公園内で次の期間断水となります。

公園利用者の方々には大変ご不便をおかけしますが、ご協力をお願いします。

断水期間　七月二十日から三十一日まで

民生委員名簿 ー7ー（終わり）

（5月19日現在・敬称略）

地区	担当区域	氏名	電話番号
南浜	神谷内、松浜新町の一部	小林 小治	59—2595
	太夫浜	神田 勝丸	59—2994
	太郎代、新富町	伊藤 宏祐	55—2488
	島見町1.2.5	藤井 仲十	55—2917
	白勢町、加治川	斉藤 キエ	55—2506
	島見町3．4．6	有田 マツ	55—2637
	東栄町、松栄町	内山 長吉	58—2942
	新緑町	田村英一郎	58—2808
大江山	丸山	小沼 一栄	76—0484
	下大淵、中大淵及三百地の県道西側	樋口 総衛	77—0427
	北山1班～12班	村木 辰雄	76—1594
	西野	小野沢正二	76—6588
	江口	伊藤 隆康	76—1551
	直り山、松山、笹山、蔵岡	吉沢 英子	76—2662
	細山、上大淵、中大淵及三百地の県道東側	洪野 玄彰	76—2962
	茗荷谷、西山	斉藤 洋	76—6178

地区	担当区域	氏名	電話番号
	北山13班～23班	和田ミツ子	76—0746
曽野木	曽川	広瀬 一永	80—6653
	礎川	西川 半一	80—6118
	天野第1	小泉富一郎	80—6128
	嵐木	奥田 一二	80—6517
	太右エ門新田、俵柳、祖父興野、久蔵興野	小林 源平	84—9803
	鍋潟新田、丸潟新田	番場 敏子	80—6671
	鐘木第3、上沼団地第2、曽野木団地高層アパートの一部	渡辺 好栄	84—9838
	曽野木団地1階建、曽野木団地第4	根布八重子	84—8860
	曽野木団地2階建、曽野木団地第3高層アパートの一部	中島 駿恵	84—8927
	曽野木ニュータウン	浦野 勇	84—8373
	天野第2、雁用促進、新川向	田村 実	80—6106
両川	虫見堂、諏訪ノ木	伊東 重夫	80—3219
	中村、善徳	堀川平次郎	80—2891
	下酒屋	勝見 至	80—2059
	花の牧、和田、上和田	佐藤 一也	80—3086
	中酒屋	吉原 勉	80—2291
	嘉瀬、中谷内	豊岡 ひな	80—3023
	舞潟、平賀	氏田 トミ	80—2483
	上酒屋	戸松 イミ	80—3291

婚前学級

日程と内容

1回目　8月4日	2回目　8月11日
受け付け　午後6時～ 各種血液検査（希望者のみ） 映画　午後6時半～7時 「選ばれた道」 講演　午後7時～8時半 「家庭の機能と教育」 岸井勇雄（県立女子短大教授） 受胎調節個人指導	受け付け　午後6時～ 検査結果連絡 映画「生命創造」 講演　午後6時半～8時半 「健全な結婚生活と先天異常児を生まないために」 布川修（新潟南病院医師） 「家族計画について」 受胎調節個人指導

対象　昭和56年8月～10月に挙式予定の男女100人
会場　東総合庁舎（東万代町）
検査料　梅毒検査…無料、血液型検査…720円、貧血検査…120円、風しん抗体価検査…720円
申し込み　電話で東保健所（☎41—4111）へ

献血車「ゆうあい号」

月日	会場	時間
7・21	サン化学東港集会所	午前9時～午後3時半
7・23	新潟地区合同庁舎（川岸町）	午前9時半～午後3時半
7・25	国鉄新潟駅前	午前9時半～午後3時

成人病食事相談

申し込み　いずれも電話で各会場へ
〈東保健所会場　☎41—4111〉
日時　7月27日午前9時～11時
〈西保健所会場　☎66—5171〉
日時　7月28日午前9時～11時

第33回市民健康教室「子供の肥満について」

日時　7月22日午後1時半～3時
会場　中央公民館405号室
講師　阿部由夫先生
定員　50人（先着順）
申し込み　7月21日までに電話で市衛生課（☎28—1000、内583）へ

育児学級

日時　7月22日午後1時半～
会場　木戸公民館
対象　木戸・牡丹山・竹尾校区在住で56年4月、5月生まれの第一子をお持ちのお母さん
持参品　母子手帳
問い合わせ　東保健所（☎41—4111）へ

保健婦による健康相談

月日	地区	会場	時間
7・21	木戸	木戸公民館	午前10時～正午 午後1時～3時
7・22	松浜・南浜・濁川	北地区保健センター	午後1時半～3時
7・23	中野小屋	笠木公民館	午後1時～3時
7・24	両川	嘉瀬公会堂	午前10時～正午 午後1時～3時
7・24	大江山	大江山農村環境改善センター	〃

※北地区と大江山の午後の部は、医師による相談です。

育児講習会

日時　7月24日午後零時半～1時（受付）
会場　鳥屋野地区保健センター
対象　鳥屋野地区在住で生後6～7か月の第一子とお母さん20人
内容　小児科医師の診察とお話、身体計測、個人相談
持参品　母子手帳
申し込み　電話で鳥屋野地区保健センター（☎85—2373）へ

離乳食講習会

日時　7月22日午後1時～3時半
会場　東保健所
対象　生後4か月に達した赤ちゃんをお持ちのお母さん
持参品　母子手帳